

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

配布日:

令和 7年 3月 25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	5		・利用児童の成長過程に合わせて、訓練室の使い方を検討していく必要がある。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	・配置基準は満たしているが、さらなるサービス向上の為、増員が必要である。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	5		・その日の利用児童の特性に合わせて、必要な環境を整えている。 ・環境は整っているが、保護者や本人への伝え方に工夫が必要である。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・室内の温度、湿度は常に配慮している。 ・トイレトレーニングをする児童が増えた場合の環境整備が必要である。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		・通所前後の時間に職員間で気を付けるべき点や振り返りを行い、支援内容の検討を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	5		・保護者向け評価アンケートを実施している。結果を受け、業務改善に繋げている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	4	1	・当事業所のホームページやブログで公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	・実施していない
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	5		・感染症対策研修、虐待防止研修、スキルアップ研修をおこなっている ・外部の研修にも参加したい ・重心児の遊び・摂食に関する研修を増やしたい
提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5		・利用開始前にアセスメントを行い、ニーズや課題を把握し、個別支援計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4	1	・個別に分析し取り組んでいる。

	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべし支援」の「発達支援」「家族支援」で示す支援内容から必要な項目を適切に選択し、支援内容を設定している。「地域支援」は、共生型施設の特徴をとり入れ、いろいろな世代の方に見守られ、交流できる環境を整えている。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	5		・児童発達支援計画の内容に基づいて、プログラムや課題設定をしている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		・個別支援計画を元に保育士を中心に立案し、職員間で情報共有・意見交換をしている。 ・活動プログラムを話し合う時間をもう少しつくとよい ・チームで話し合う時間を確保しいろいろな視点で立案したい
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		・月ごとに計画を立て、同じ内容が続かないようにはしているが、内容によっては繰り返した方がよいものは間隔を空けて行っている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		・状況に合わせて個別活動と集団活動を組み合わせて計画・実施している。
	⑰	児童発達支援計画に基づき、支援を実施しているか	5		・個別支援計画に基づき実施している。
	⑱	児童発達支援計画に記載した目標が達成できているか	5		・個々の児童の成長に合わせて目標に取り組み、達成できている。
	⑲	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	5		・支援前に打ち合わせを行い、その日の支援内容・役割分担を確認している。
	⑳	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	5		・午後の時間帯に皆で振り返り、反省点や今後の改善点について話し合いをしている。
	㉑	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		・記録を行い、職員全員で共有している。
	㉒	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		・適宜行っている。
関連機関や保護者との連携	㉓	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・児童発達管理責任者を中心に、連絡を取り合っている。
	㉔	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	・必要時に情報共有を行っているが十分ではない。
	㉕	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	・必要時に情報共有を行っているが十分ではない。もっと密接な関わりが必要である。

関連機関や保護者との連携	②⑥	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5		・連絡先を保護者から確認しており、随時連絡が取れる体制を整えている。
	②⑦	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	
	②⑧	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	
	②⑨	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		・研修・連絡会などに参加している。
	③⑩	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	・公園やお散歩先で関わりを持つことがある。地域交流を増やしていく為に積極的に外へ出る交流保育の時間があると良い。 ・今後、地域の行事に参加してみるなど、より一緒に活動する機会が増えると良いと思う。 ・なかなか地域の子供達との関わりが持ていない為、今後共有プレイ・子育て広場の利用などして
保護者への説明責任等	③①	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	
	③②	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・送迎時や連絡帳・電話連絡などを通して情報の共有を行っている。
	③③	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		5	・現在、家族支援プログラムはできていないが、研修を受けた職員がいるため、開催していきたい。
	③④	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		・契約時に運営規程、利用者負担について説明をしている。
	③⑤	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		面・談・更新時に目標や支援内容について説明を行い、保護者の同意を得ている。
	③⑥	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	・できている家庭とできていない家庭がある
	③⑦	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	・イベントを行った際には保護者同士が積極的に交流する様子があった。 ・保護者ワークショップを開催しているが、なかなか集まらない

	③⑧	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		・保護者からの相談・申し入れに対しては、迅速かつ適切に対応している。
	③⑨	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		・ブログ・インスタ・毎月のお便りにてアナウンスしている
	④⑩	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		個・個人情報の取り扱いには十分注意し、関係機関との連絡調整やケース会議など、状況に応じて必要な場合やその他保護者の方に確認の上使用している。
	④⑪	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	④⑫	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		・地域のボランティア団体に来ていただいている。 ・施設で地域住民と交流ができる行事を行っている。
非常時等の対応	④⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		・緊急時を想定し訓練を行い、各種マニュアルの定期的な見直しを行っている。 ・個々に合わせた発作時などの緊急時対応(送迎時も含めた)訓練をおこないたい
	④⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		・施設主体で定期的に避難訓練を実施し、その他事業所での訓練も行っている。 ・訓練の回数を増やし、避難グッズの確認をしている
	④⑮	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		・看護師が中心となり、職員間で情報を共有している。
	④⑯	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	5	該当児童なし。
	④⑰	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	該当があった場合は共有している
	④⑱	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		適宜実施している。
	④⑲	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		・身体拘束についての規定があり、契約時に説明を行っている。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に

、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。